

令和7年度 香芝市社会福祉大会

主催：かしばし社協

後援：香芝市

日時

令和8年 2月11日 (水・祝)

(開場13:00) 13:30開会～15:30閉会

入場
無料

会場

香芝市ふたかみ文化センター
市民ホール (香芝市藤山1-17-17)

手話通訳
要約筆記
あります

第1部 式典

13:30～14:00

- 社会福祉功労者表彰式
- 大会宣言



第2部 講演

14:10～15:25

先天性四肢障害を持つ嵯峨根 望氏を講師にお招きし、障がいを受容するまでのきっかけや気持ちの変化、また周囲の人たちの関わり方についてお話いただきます。

講師 さ が ね のぞむ
嵯峨根 望氏

演題『僕の宝物』

社会福祉士／東京2020パラリンピック
シッティングバレーボール 日本代表

©2019 kashibashishakyo



みとめあい、つながりあう「共生」のまちかしば



社会福祉法人 香芝市社会福祉協議会

かしばし社協

<https://ka-shakyo.or.jp>



ホームページ



Instagram

お問い合わせ



0745-76-7107

FAX: 0745-76-7104 E-mail: info@ka-shakyo.or.jp

〒639-0251 奈良県香芝市逢坂一丁目374-1 (香芝市総合福祉センター内)

講師プロフィール

さがね のぞむ 嵯峨根 望 氏

社会福祉士／東京2020パラリンピック
シッティングバレーボール 日本代表

大阪府和泉市で骨形成不全のため、先天性四肢障害児として生まれ、両足に義足を履いて生活している。幼い頃は人との違いをスーパーマンだとポジティブに捉えていたが、小学生になると周りから障がいのことを馬鹿にされ、嫌な思いをすることで障がいを隠すようになった。中学2年生の夏、友人とのある出来事がきっかけで障がいを受容することができた。

公務員として13年間和泉市役所で勤務していたが、自分にしかできないことは何かを考え2023年に退職。現在は訪問介護事業所で働きながら、全国各地で講演会やシッティングバレーボール体験会を実施し、「義足なんや、ふーん。」くらいになれば、とありのままの姿を発信している。

シッティングバレーボール選手としてもプレーしており、2020年東京パラリンピックでは日本代表選手として活躍。

現在、2児のパパでもあり、障がいがあっても楽しく明るい社会の実現を目指している。

YouTubeチャンネル

「両足義足のスーパーマン!! サガネットTV」

障がいがあってもなんでもチャレンジする姿を発信している。



@NOZOMUSAGANE

嵯峨根 望 氏Instagram



シッティングバレーボールとは?

下肢などに障がいのある選手が座った状態でおこなう6人制のバレーボール。

スピーディーで激しいラリーがおこなわれ、障がい者と健常者がともに楽しめるスポーツ。

